

No	質問	回答
1	しらかば保育園に現在通園しているが、再編の方向性により、利用する児童がすくなくなることが想定される。何か配慮してもらえるか。	児童数の減少により転園を強制することはありません。しらかば保育園を希望された場合で定員内で入園可能な場合は、令和11年4月までは受入れします。但し、同じ年代で1人や2人など少人数の場合や幼児が少なくて行事運営が出来ないなどの心配がある場合には、保護者のご意向もお聞きしたいと考えています。
2	どんぐり保育園が再編になった際は、子どもはどここの保育園に行くことになるのか。	保育園は、学校と違って通学区の考え方はないので、保護者のご意向によることになります。但し、3歳未満児は、毎年の利用調整の対象のため申請が必要になります。
3	自分の子どもにあった保育園を選択するため、松本市では保育コンシェルジェがあると聞いている。大町市はどのような仕組みはあるか。	大町市では、保育コンシェルジェは置いていませんが、保育園のことなどを相談できる保育士を子育て支援課に配置しているため、いつでも相談は可能です。

No	質問	回答
1	たけのこに在園している方が、生坂等の大町市外に通園することは可能なのか	広域入所という制度で可能です。たけのこ保育園が5人以下になるようであれば、保護者のご意向も伺いながら広域入所を検討していくことも考えられます。

No	質問	回答
1	なし	

No	質問	回答
1	どんぐり保育園は異年齢クラスでとても良いのでその部分をアピールして多くの保護者に知ってもらえるのはどうか。	市内どの保育園でも異年齢交流は行っています。また園長会でも各園の取組を共有しているので、再編後もさまざまな交流を行っていくことを検討いたします。
2	どんぐり保育園は地域との関わりがとてもよかったが、再編後も地域との関わりはどのようにしていくのか。	現在、大きな園は地域との関わりは少ないが、再編後も地域との関わりをもてるように検討します。
3	入園申込の段階で1クラス1名とか2名だった場合、保護者に連絡が来るのか。また連絡はいつ頃くるのか。	来年度の各園の児童数について、1クラスの人数が極端に少ない場合は、子育て支援課より11月中旬頃に保護者に連絡し、現状をお伝えした上で希望をお聞きする予定です。再編がR11年4月のため、それまでは強制的に転園をお願いすることはないので、保護者がどんぐり保育園に通わせたいということであれば対応させていただきます。

No	質問	回答
1	<p>みらいビジョンはどんな方が参加されるのか。 会議に市長は来るか？</p>	<p>学校長、教育委員会の代表、保育園長・認定こども園長、保護者代表者、保育専門相談員、社会福祉協議会や民生児童委員会等の団体代表者など計17人で構成されています。 会議での検討に市長は参加しませんが、内容については、報告しています。</p>
2	<p>5年後10年後、社会や子育て環境が変わってる可能性があり、大町市がどう変わるか分からないが、たけのこ保育園やしらかば保育園のような環境を求める人が来るかもしれない。 再編についてはもっと長期的な視点で見る必要があるのではないか。</p>	<p>公立保育所として残していくためには、保育士や子どもの数が一定程度必要となります。保育環境も含めた子育て支援を重点において、公立保育所の活用を目指していく再編であり、現状民間の認定こども園等も一定数の数があるため集約することは必要と考えます。但し、再編対象の園を全く使わなくなるわけではなく、施設の活用については、今後検討されていくことになります。例えばあり方検討委員会の委員である保育専門相談員からは、閉園後も遠足や遊び先として活用するのもよいのではという意見がありました。</p>
3	<p>5年後10年後、社会が変わる中で子どもの育ちを考えたときに、環境が良いたけのこ保育園が残ってほしい部分はある。</p>	<p>子どもの成長にとって乳幼児期は生涯の土台となる部分で、とても大切な時期になります。たけのこ保育園は、自然や地域のつながりという部分では、子どもの成長にとって良い面があると考えています。また、はなのき保育園やあすなろ保育園などは、集団での関わりから学ぶという点で子どもの成長に必要な環境が整っていると考えています。 それらの優れた環境をどの園に通園していても、何らかの形で提供できるよう検討していく必要があり、大町市の全ての子どもに充実した保育・幼児教育環境を構築していくことが重要と考えています。</p>
4	<p>八坂地区の場合、転入が無ければ子どももいなくなり園がなくなるが、移住施策と連携した取組みはあるのか。</p>	<p>移住政策の一環で、東京でのイベント等に出向き、子育て施策をPRする活動は実施しています。出産祝い金やこども医療費無償化など、金銭的な面だけでなく、充実した子育て支援、子どもの育ちを支える環境などもしっかりとPRしていく必要があると考えています。</p>

9/25 あすなろ保育園 保護者説明会

参加人数 1人

No	質問	回答
	なし	

No	質問	回答
1	<p>未満児の利用が増えている中で、市は認定こども園への利用もすすめているが、認定こども園では働いている親に参加しづらい行事があるため、現在公立園に通わせている。</p> <p>また、しらかば保育園でも再編の動きから転園した児童がおり、再編時期の心配をせず安心して通わせたいところがある。</p>	<p>行事の関係については、認定こども園においても2号、3号の保育認定の利用者が増え、7～8割が保育認定を受けている園もあり、各園で調整していただいています。負担となるような行事があるようなら伝えてまいります。</p> <p>再編時期については、本年1～2月に実施した説明会において、令和9年には再編しない旨を説明し、最短で令和11年に再編する方向性となりました。それまで安心して通園いただけるよう努めてまいります。</p>
2	<p>来年度、年長児は2人程度になってしまうかもしれない。</p> <p>転園により園児数が少数になった際に、しっかり保育が提供できるのか。</p>	<p>最短で令和11年に再編という方向性が出たことから、園児数により強制的に閉園するようなことはいたしません。</p> <p>仮に年長児が1人や2人など少数となった際には、保護者に状況を伝え、転園等を含めご意向をお聞きする予定であります。</p> <p>現在も異年齢クラス運営を実施していますので保育が提供できないということはありませんが、集団での育ちも大切と考えていますので、保護者の方と相談したいと考えております。</p>
3	<p>(質問2の回答に対して) その意向確認はいつか。</p>	<p>11月中旬には各園各クラスの希望人数が判明するため、その頃該当の保護者の方に連絡をさせていただく予定です。</p>
4	<p>人数が減っている中でもしらかば保育園を希望する方がいる以上、事情を加味し、受入年齢の引き下げるなど柔軟な対応をしてもらえると保護者としてはありがたい。</p>	<p>各園の受入可能年齢は、離乳食等の給食調理や保育士の人数の関係で決定しています。そのためしらかば保育園は、1歳半からのお子さんが預かり可能年齢となっています。</p> <p>1歳半に達した後、しらかば保育園に転園を希望する場合は、対応いたします。</p>
5	<p>くるみの年長クラスには余裕があるか。</p>	<p>幼児については余裕はある状況です。一方で3歳未満児は、保育士や保育室の状況等で預かりが厳しい状況です。</p>

No	質問	回答
6	<p>「子どもの数が減れば保育園・学校再編すればいい」という流れが大町市にはある気がして、子どもにとっては様々な影響がある。</p> <p>6 小学校の再編も一部の児童にとっては、ストレスになっている現状もあり、スムーズにいったいないと感じる。このような流れがあると市民の不満なども溜まっていくような気がする。</p>	<p>今回の保育所再編においては、子どもの育つ環境が最も重要と考え、年齢応じた適切な集団保育を掲げています。</p> <p>出生数が減少している中、市内で11箇所の保育施設を有したまま、幼児期の適切な保育環境を構築するのは困難と考えます。</p> <p>今後の再編に際しては、子どもへの影響等ができるだけ少なく済むよう配慮したいと考えます。</p>
7	<p>しらかば保育園の良さを再編後もつなげてほしい。再編後の保育園でもしらかば保育園のような環境を作っていただきたい。</p>	<p>しらかば保育園は、自然を取り入れ、地域と密着した良い保育環境であると認識しています。再編後の保育環境にどのように活かせるかも検討してまいります。</p> <p>また、あり方検討委員会においては、しらかば保育園の跡地利用について、子育て支援につながる利用を検討するよう報告書に記載されていますので、今後、跡地の利用についても検討してまいります。</p>
8	<p>未満児の受け入れは、令和11年まで行うのか。人数制限はあるか。</p> <p>運動会等の行事はできるのか。</p>	<p>令和11年までは受入れを制限することは考えておりません。但し、例えば幼児0人、3歳未満児1人のような状況になった場合は、園の運営を考慮し、保護者の方と相談させていただくことはあるかと思えます。その場合も強制退園は考えておりません。</p> <p>行事については、人数に応じて他園と合同で実施するなど今後検討していく必要があります。</p>
9	<p>家が中綱にある。中綱からくるみは距離があり、しらかばが無くなると冬が大変になる。</p> <p>くるみ保育園も入り組んだ位置にあり、送迎が負担になる。</p> <p>道路改良等安全対策は考えているか。</p>	<p>現在も保護者が送迎している保育園であり、道路整備等は検討していませんが、保護者の駐車場の確保は必要と考えています。</p>
10	<p>例えば、幼児0人、3歳未満児3～4人のような、未満児のみ希望があるような状態でも受け入れるか。</p>	<p>令和11年までは、人数減少を理由に強制退園していただくことは考えていません。</p>

No	質問	回答
11	<p>現在通園している未満児が、仮に最後までしらかば保育園に在園していた場合など、最後の年に転園となってしまう、環境が変わってしまうことが残念である。</p>	<p>令和11年までは、しらかば保育園を選択いただくことを含め、保護者のご意向に沿いたいと考えています。その場合、在園児数に応じた行事等の保育活動については、園長先生等と実施方法を検討してまいります。</p> <p>【園長より】</p> <p>本年度くるみ保育園に遠足に行き、集団の中で遊ぶ活動を実施しました。秋には北部小に行く予定であり、普段体験できないことを遠足で取り入れています。小学校への接続についても、再編のタイミングでしっかり考えてまいります。</p>
12	<p>小学校への接続や連携の部分で難しさや課題を感じる。</p> <p>様々な子育て支援を展開し、大町市で子育てしたいと思ってもらえると良いと思う。</p>	<p>全国的に不登校児の低年齢化が課題となっており、大町市においても年長児から小学校1年生への架け橋期を幼保小がしっかりと連携して実施していかなければならない状況ですので、みらいビジョン策定の際、実効性のある対策を検討してまいります。</p> <p>また、子育て支援は、金銭的な支援だけではなく、大町市で育て良かった、育てて良かったという価値も大切と考えていますので、そのような環境が構築できるよう取組みを推進してまいります。</p>